



よいやんせ便り

令和4年
6月号



田植えの様子 六月十七日

六月十七日に、よいやんせの田んぼにて田植えを行いました。今年も元気な苗ができ、張り切って早朝から始めました。今年は男性の利用者様に担当スタッフの苦手な補植をして頂き、大変助かりました。感謝です。

終始天候にも恵まれ、大きなトラブルなどもなく、無事植え終わる事ができました。担当スタッフとしては、ほつと一安心です。美味しいお米を沢山収穫して、利用者様方に食べてもらえるよう、これから大事に育てていきたいです。



スナップショット



日々暑くなり、夏野菜が本格的に収穫の時期を迎えました。キュウリ、ピーマン、ナス、トマト、ゴーヤ・・・など、様々な種類が大きく実つてきています。今から収穫が楽しみです。

室内では赤シソの葉を摘んだり、そら豆むきなどを利用者様と一緒に行っています。皆様夢中になられ、入浴の声掛けに、「後でよかが。」、「てせ。」など言われることも・・・(笑)。

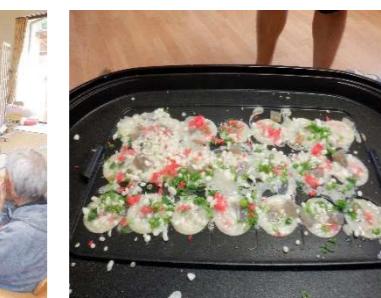
七月は七夕祭り、バーベキューの開催を予定しております。



現場のスタッフの提案により、ホットプレートを購入し、タコ焼きをしました。タコは硬いので色々な食材で代用し、美味しくできました。利用者様も興味津々で、「何ができるの?」「好み焼き?」など、色々と考えられていました。室内で楽しめ、皆さんで美味しくいただける、今の状況にあつた活動だと思いました。

室内では赤シソの葉を摘んだり、そら豆むきなどを利用者様と一緒に行っています。皆様夢中になられ、入浴の声掛けに、「後でよかが。」、「てせ。」など言われることも・・・(笑)。

七月は七夕祭り、バーベキューの開催を予定しております。



タコ焼き作り



よいやんせの社訓

- ・楽しい職場
- ・感謝の気持ち
- ・整理整頓、節約

よいやんせの理念

- ・人として誠実に物事を考え行動します。
- ・優しい環境、おいしい食、温かい心で生きる力を支えます。



ヒヨコがきました



よいやんせでは卵を採るために、ニワトリを飼っています。新たに百五十羽のヒヨコが、よいやんせにきました。ヒーターの周りに集まり、「ピーピー」とかわいい声で鳴いています。利用者様も散歩ついでに見学をされ、『もぜもんじや。』『かわいい。』と、癒されているようでした。

よいやんせのニワトリは放し飼いの為、時々鶏舎の隅っこに卵が産んであつたりと、宝探しのようです。

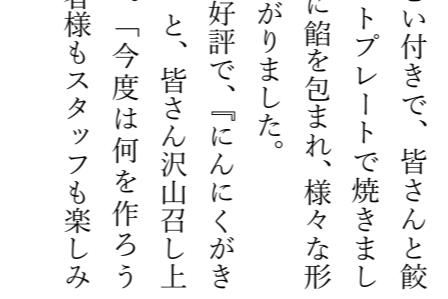
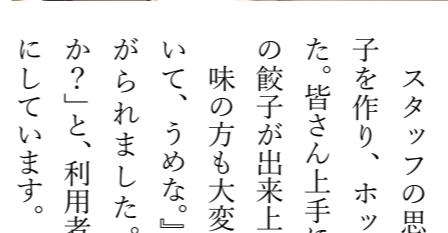
採れた卵は施設の食材として使用されたり、よこでうろに出荷をしたりしています。自然のままに育てているので、殻の色や大きさがそれ違つていて、一つ一つに個性があり、味も抜群です。大きく成長して卵を産んでくれる日が待ち遠しいです。

手作り餃子パーティー♪



スタッフの思い付きで、皆さんと餃子を作り、ホットプレートで焼きました。皆さん上手に餡を包まれ、様々な形の餃子が出来上がりました。

味の方も大変好評で、『にんにくがきて、うめな。』と、皆さん沢山召し上がられました。「今度は何を作ろうか?」と、利用者様もスタッフも楽しみにしています。



発行所：小規模多機能ホーム・グループホーム よいやんせ
〒899-6405 鹿児島県 霧島市 溝辺町 崎森 2759-1
TEL 0995-64-1188 FAX 0995-64-1234
編集者：山口、濱田、上西